

北九州市立文学館 第30回特別企画展

# 詩の水脈

北九州  
詩の100年

生まれ、変わり、未来へ。

北九州地域における一〇〇年を越える「詩」の歴史。  
大正の黎明期から発展、変容しながら、  
未来へ流れる「詩」の水脈を、作品とともに紹介します。

2021年 10月23日(土) ▶ 2022年 1月30日(日)

開館時間 9:30~18:00(入館は17:30まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日)

観覧料 一般¥500(400) 中高生¥120(90) 小学生¥60(40)

※( )内は30人以上の団体料金

◎療育手帳提示者、身体障害者手帳提示者、精神障害者保健福祉手帳提示者及び付添人(身体障害者の方の付添は本人が4級以上)は無料

◎公的機関が発行した北九州市、下関市、福岡市、熊本市、鹿児島市の65歳以上の市民であることを確認できる証明書提示者の割引は2割

主催：北九州市立文学館

後援：朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、NHK北九州放送局、RKB毎日放送、九州朝日放送、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、テレQ、CROSS FM

イベント協力：福岡県詩人会、宗左近・花の会、(公財)北九州市芸術文化振興財団

北九州市立文学館  
Kitakyushu Literature Museum

# 詩の水脈

## —北九州 詩の100年—



鵬(創刊号)

1945年11月、岡田芳彦、小田雅彦、鶴岡高らによって創刊、6号より「FOU」と改題。日本の戦後最初期の詩誌。



びろろど

(5号、1916年6月)

1916年創刊(月不明)、北九州で初めて「詩」を掲載した詩歌雑誌。渡辺渡、藤村俊和らが詩を寄せた。



沙漠(創刊号)

1952年9月、枝見静人、河野正彦らによって創刊。麻生久が主宰として長く支え、2015年まで半世紀を越えて刊行され続けた北九州を代表する詩誌。



八幡船

(3号、1938年5月)

1938年2月、越智弾政、岡田武雄らによって創刊。八幡地域における詩の大きな活動拠点となった。

近代以前、詩とは漢詩のことでした。明治以降、西洋文化の影響を受けて「近代文学」が生まれ、新しい「詩」が生まれました。それは変容、発展を続け、今日の「詩」へと続いてきました。北九州では、大正年間においてその黎明を見ることが出来ます。以降、多くの同人詩誌が創刊され、詩人を輩出してきました。本展では北九州地域における一〇〇年を越える詩の歴史を、それを担った詩人たちとその作品とともに辿り、現代の詩人、詩誌も取り上げ、詩の未来へとつながる活動を紹介いたします。

### 開会記念講話

講師 岡田哲也さん(詩人)

《演題》詩の現在と日本語の水脈

《日時》2021年10月23日(土)11:00~12:00

《会場》北九州市立文学館1F交流ひろば

《定員》先着50名

**申込** 10月3日(日)より

電話(093-571-1505)で申込。

### 講演会

講師 高橋睦郎さん(詩人)

《演題》今、詩と向きあうこと

《日時》2021年12月4日(土)

13:30~15:00

講師 平出隆さん(詩人)

《演題》本は葉書/葉書は本

—詩の新しい探究

《日時》2021年12月12日(日)

13:30~15:00

講師 伊藤比呂美さん(詩人)

《演題》今までになく詩に

向き合っています

《日時》2021年12月18日(土)

13:30~15:00

《会場》北九州市立文学館1F交流ひろば 《定員》各回先着50名

**申込** 11月3日(水)より電話(093-571-1505)で申込。

### 文学講座

講師 大川内夏樹さん(九州共立大学講師)

《演題》詩誌『鵬』の位置づけについて

《日時》2021年10月24日(日)13:30~15:00

講師 加藤邦彦さん(佛教大学教授)

《演題》『炎える母』以前の詩人宗左近

《日時》2021年11月14日(日)13:30~15:00

《主催》宗左近・花の会

《会場》北九州市立文学館1F交流ひろば 《定員》各回先着50名

**申込** 10月17日(日)より電話(093-571-1505)で申込。

### 北九州同人詩誌のアンソロジーを読む(朗読)

《日時》2021年11月23日(火・祝)13:30~15:00

《会場》北九州市立文学館1F交流ひろば

《出演》朗読グループ どんから

《資料代》300円

《定員》先着50名 《主催》福岡県詩人会

**申込** 11月3日(水)より

電話(093-571-1505)で申込。

### 東アジア文化都市北九州2020▶2021「詩、踊る」関連企画 リーディング公演「詩×演劇『炎える母』」

《日時》2021年11月27日(土)14:00開演

《会場》北九州市立文学館1F交流ひろば

《定員》先着50名

《詩》宗左近「炎える母」

《演出》守田慎之介(演劇関係いすど校舎)

《出演》有門正太郎(有門正太郎プレゼンツ) 寺田剛史(飛ぶ劇場)

《アフタートーク》守田慎之介 稲田大貴(北九州市立文学館学芸員)

《主催》(公財)北九州市芸術文化振興財団

《企画・製作・問合せ》北九州芸術劇場(093-562-2620)

**申込** 北九州芸術劇場にメール(kitageki@kicpac.org)にて①氏名②連絡先(携帯)③同伴者氏名(1名まで)を記載の上、申込。 ※申込受付は10月1日(金)10:00から

### 学芸員によるギャラリートーク

《日時》2021年10月31日(日)、

12月26日(日)、

2022年1月15日(土)

時間は全て14:00から30分程度

《定員》各回先着10名

**申込** 10月1日(金)より

電話(093-571-1505)で申込



### アクセス

- JR小倉駅から徒歩15分
  - JR西小倉駅から徒歩10分
  - 市立中央図書館・文学館前バス停から徒歩1分
  - 北九州市役所前バス停から徒歩2分
  - 小倉北区役所前バス停から徒歩2分
  - 北九州都市高速大手町ランプから2分
- 駐車場は最寄りの各有料駐車場をご利用ください。

新型コロナウイルスの影響により、本事業は中止、または変更の可能性がございます。その際にはホームページ等でお知らせいたします。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。



〒803-0813 北九州市小倉北区城内4-1  
TEL 093-571-1505 FAX 093-571-1525  
https://www.kitakyushucity-bungakukan.jp/

